

報 道 資 料

令和3年10月18日

担当：文化・教育・くらし創造部
文化財保存課
記念物・埋蔵文化財係
廣瀬、光石
(内線：5338)
TEL 0742-27-9866 (ダイヤルイン)

ずとう 史跡頭塔秋の特別公開について

秋の正倉院展にあわせて、下記の要領で特別公開を実施します。

記

- 主 催：史跡頭塔保存顕彰会
(事務局：文化・教育・くらし創造部文化財保存課)
- 概 要：特別公開期間限定でガイドが常駐し、頭塔についての説明を行います。
見学の記念に、先着でオリジナルのクリアファイルをお渡しします。
※新型コロナウイルス感染拡大の状況次第では、現地のガイドが実施できない場合があります。
- 日 時：令和3年10月30日(土)～令和3年11月15日(月)
午前9時00分～午後5時00分(受付は午後4時30分まで)
- 場 所：奈良市高畑町921番地 史跡頭塔地内
受付は頭塔南側入口で行います。
- 協 力 金：1人300円(10名以上の団体は1人200円)
- 交通機関等：頭塔には駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。
奈良交通 市内循環バス 「破石町」^{わりいし}バス停下車徒歩5分
お車でお越しの際は、必ず近隣の有料駐車場をご利用ください。

ホームページ：<https://www.pref.nara.jp/1700.htm>

※頭塔の概要と写真は別紙のとおりです。



史跡頭塔

史跡 頭塔は東大寺南大門から南に約 1km のところにある、ピラミッド状の土壇からなる非常に珍しい奈良時代の塔です。

かつて、頭塔は奈良時代の僧玄昉の頭を埋めた墓との伝承があったことが、この名称の由来とされてきました。その後大正 11 年（1922 年）3 月 8 日付けで国の史跡に指定され、頭塔は奈良時代の土塔と学術的に位置づけられて今日にいたります。

現在の頭塔は、南側については頭塔の森としての価値を認めそのままにし、発掘調査により遺構の状況が解明された北側のみを、昭和 61 年から平成 12 年まで奈良県教育委員会によって復元整備を行いました。

この頭塔に類似するものとしては、行基が関与した堺市の土塔があります。